

ZL **UA** FOR コンプライアンス

今日および将来の規制に対する動的なコンプライアンス

新しいデータ、データ ソース、FINRA 規則 3110、SEC 17a-4、プライバシー規制などの進化する規制の流入により、大企業のコンプライアンスは極めて複雑になる可能性があります。企業が変化する環境に適応するには、それに適応できる汎用性の高いコンプライアンス ソリューションが必要です。

ZL UA for Compliance は、100% のメール キャプチャと高度にカスタマイズ可能な語彙エンジンを活用して、コンプライアンス違反のメールを検出、確認、さらには防止することで、すべてのエンタープライズ データに対する比類のない制御を提供します。メタデータとコンテンツ分析により、すべてのファイルソースに関する洞察が得られるため、組織は個人情報を特定して対応し、GDPR に準拠し続けることができます。すべて、最大規模の組織のデータ環境にも拡張できる単一の柔軟なアーキテクチャ内に構築されています。

- FINRA規則3110
- SEC規則17a 4
- FERC 717
- GDPR
- CCPA

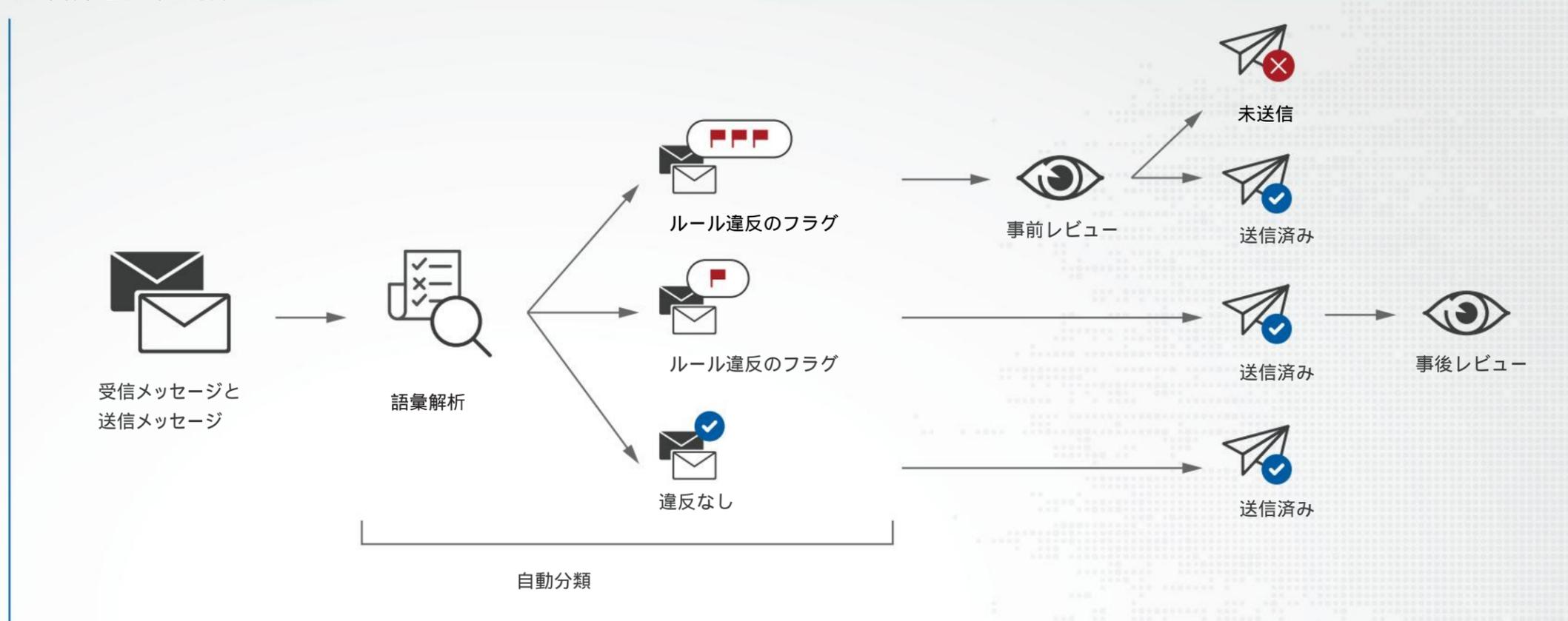


すべてのエンタープライズデータ、 一つの決定的な解決策

コンテンツとメタデータの分析

最近のプライバシー規制では、企業全体で個人データを検索して管理することが求められています。しかし、組織内のダークデータの量が膨大であるため、適切なテクノロジーがなければこれはほぼ不可能です。ZL UA for Compliance は、メタデータ分析、高度なサンプリング手法、およびファイル共有内の個人情報のホットスポットをハイライトする視覚化機能を提供します。レビュー担当者は、完全なコンテンツ分析を通じてより詳細な調査を行うことができ、企業ドキュメントの包括的なビューが得られます。ドキュメントが特定されると、分類、修正、および長期管理が可能になり、企業はプライバシー規制の中心的な要件であるサブジェクトアクセス要求に対応できるようになります。

サンプルレビュープロセス



予防と検出

ZL UA for Compliance により、組織は従業員の電子メールによって生じるリスクを再び制御できるようになります。このプラットフォームにより、コンプライアンス部門は電子メールの配信後または配信前でも電子メールを確認できるため、コンプライアンス違反の可能性がある電子メールが送信されるのを防ぐことができます。

事後レビューでは、フラグが付けられた電子メールのコピーが送信後に指定のレビュー受信トレイにルーティングされます。一方、事前レビューでは、電子メールと添付ファイルをスキャンして潜在的な違反を検出し、レビューされるまで準拠していない可能性のある電子メールの送信をブロックします。これらの機能では、各違反にスコアが割り当てられるポイントシステムが使用されます。定義されたしきい値に達すると、電子メールは事前レビューまたは事後レビューのフラグが付けられます。

違反は、ZL UA の強力な語彙エンジンを使用して検出されます。このエンジンは、キーワード、フレーズ、ワイルドカード、近接性、単語パターン、包含/除外、コンテキスト パターン認識、サラウンド クエリ、従業員のユーザー タグ、場所、役割に基づくメタデータに基づくルールを使用します。ZL UA の柔軟なルールベースのエンジンは、ほぼすべてのレビュー要件に合わせてカスタマイズできます

マルチレビュープロセス

マルチレビュー オプションを使用すると、コンプライアンス レビュー担当者は電子メールを複数のレビュー担当者と部門に垂直および水平にエスカレーションできるため、独自の部門構造に必要な柔軟性が得られます。エスカレーションされた電子メールごとに、複数の仮想トラッカーが作成されます。マネージャーは、部門で指定されたもの以外の追加のコンプライアンス ルールを使用して、特定の従業員の電子メールを代替レビュー プロセスに割り当てることもできます。

高度なサンプリング

コンプライアンス要件を満たすために一定の割合のメールを確認する必要がある組織の場合、ZL UA の高度なサンプリングでは、独自のアルゴリズムを使用して、確認するすべての送信メッセージの代表的なサンプルをキュレートします。この機能は、ZL UA の自動フラグ付けと併用され、組織がメール確認の割り当てを確実に満たせるようにします。

ユニバーサル検索

コンプライアンス レビュー担当者は、単一のプラットフォームから企業全体をすばやく検索できます。電子メール、ソーシャルメディア、ファイル共有、SharePoint、インスタントメッセージ、その他多くのデータソースに、集中型プラットフォームからすべてアクセスできます。検索を保存して自動的に実行できるため、ワークフローが合理化されます。

オンザフライ分析

ZL UA では、複数の複雑なクエリを同時に実行でき、それらの検索結果に基づいて組み込みの分析と視覚化が生成されます。たとえば、電子メール ネットワークは Web 視覚化によって表示されます。この視覚化では、電子メールの内容とメタデータに基づいてアカウントにパワー ランキングが割り当てられ、特定のトピックに関する会話の中心にいる人物が誰であるかが示されます。

コンプライアンス報告

ZL UA for Compliance は、レビュー担当者のアクション、検索、ポリシーの変更、ユーザー権限の変更など、アーカイブ内のすべてのデータに対して実行されたすべてのアクションを記録します。この監査証跡は、完全な防御性を確保するためにカスタム レポートと標準 レポートを提供します。

コンプライアンスを超えて

多くのベンダーは、特定の規制に対処するためのポイントソリューションや、データ管理の他のコンポーネントと「統合」されたソリューションを提供していますが、組織の全体的なガバナンス戦略内で同期させることに苦労することがよくあります。これらのポイントソリューションに含まれるデータがeDiscovery やその他の目的に必要な場合、問題が発生する可能性があります。その場合、組織は断片化された保持、一貫性のない検索、および煩雑なデータ転送プロセスに直面します。

対照的に、ZL UA for Compliance は、ZL Tech の包括的な情報ガバナンスプラットフォームの機能として動作します。単一のコードベース上に構築され、すべてのガバナンス機能に対して単一のデータコピーのみを持つ ZL UA により、コンプライアンス担当者は企業データ全体にアクセスできるようになります。組織の規模や業界に関係なく、ZL UA for Compliance は最終的に、今日の規制要件を満たす信頼性と、将来の規制要件を満たす汎用性を提供します。

ZL UA は、ガートナー社のエンタープライズ情報アーカイブのマジッククアドラントでリーダーとして認められており、金融サービス企業上位 10 社のうち 5 社を含む、フォーチュン 500 社以上の組織にサービスを提供しています。20 年にわたる専門知識と Microsoft Azure に支えられた ZL UA は、拡大するデータ管理要件に対応するエンタープライズ対応プラットフォームを提供します。

